

バローHDと中部薬品

1億円寄付で紺綬褒章

岐阜薬大整備

岐阜市の岐阜薬科大キャンパス整備に計1億円を寄付したバローホールディングス(HD、多治見市)と子会社でドラッグストア「Vドラッグ」を展開する中部薬品(同市)が紺綬褒章を受章し、岐阜市役所で、伝達式が行われた。

2024年1月にバロー

HDが2千万円、中部薬品が8千万円をそれぞれ企業がふるさと納税制度を活用して寄付した。
伝達式では、中部薬品の

高巢基彦社長らが柴橋正直市長から褒状を受け取った。高巢社長は「地域での人材育成が最終的には会社の根底になる。一緒に携わりながら成長していきたい」と述べた。柴橋市長は「優秀な薬剤師を輩出していく」と話し、寄付に改めて感謝した。(松浦健司)



柴橋正直市長から紺綬褒章受章の伝達を受けた高巢基彦社長(中央)ら＝岐阜市役所